

# GREEN RANGER NEWS

2024年8月号 Vol.362



NPO 法人蔵王のブナと水を守る会事務局  
〒989-0231  
宮城県白石市福岡蔵本字滝下102  
URL <http://www.zao.org/>  
e-mail [mail@zao.org](mailto:mail@zao.org)

7月28日の例会後、持ち帰った自動カメラのSDカードを再生したところ、1本のヤマグワの木には1~2才と思われるこぐまがじゃれあっている様子が写っていました。この後、この木から降りた2匹のこぐまはカメラのセットしてある木に登り、カメラを倒しました。この時の様子が動画で確認されており、中下の画像は立ち上がってカメラの雨除けをかじっているこぐまを上から撮影しているところです。右下の画像は1か月後にカメラの雨除けを啜って立ち去って行くウリボウです。この雨除けは単なるゴムの成形品なのですが、なぜか動物たちには人気があるんですね。今後、この雨除けを見つけることはかなり難しいでしょうが、見つかった場合は、その場所や変形具合等もお知らせしたいと思います。



じゃれあう2匹のこぐま



カメラの雨よけをかじるこぐま



カメラの雨よけを啜って行くウリボウ

GRニュース8月号をお届けします。

## ■7月14日(日) 荒浜海岸林の草刈り、クズの処理、看板立て、定点撮影

雨が降ったり止んだりと続き、今日は曇天だが暑くなりそう。現地ミーティング後に、それぞれの作業に移る。柵の内と外の草刈り、枝打ち、そしてクズの処理。少し動くと汗が噴き出て来て、休憩！水分補給！の声にほっとする。

色々な雑草が増えてくれて嬉しいのだが、外から攻めて来て、節々に根を張るクズの繁殖だけは止めたい、が、止まらない。ゴマダラカミキリがいた、ヤマハンノキの根元に穴もある。天敵だが、少しは広葉樹の林っぽくなってきたという事かもしれない。日照の多い所のブナの上部は葉焼けしているが、ヤマハンノキに覆われている特にケヤキなどは元気いっぱいな様子で安心した。

看板補修など、やり残しはあるが、涼しい風が少し通る東屋でたわいもない話をしながら昼ご飯を食べ、解散とした。お疲れ様でした。参加者：9名



草刈り



休憩



クズと闘う

## ■ 7月28日(日) アナグマの森のカラマツ伐採、自然観察

山形秋田の豪雨が続き、こちらも雨かと覚悟する。気にしながらすずらん峠を越えると、ガードレール沿いに遊ぶ猿が数匹、暫く見とれてしまった。

作業小屋に着くと、今日は3人だけの様で、動物観察カメラの作業をしながら自然観察と決めた。クマの食事狙いのカメラのひとつは、ほぼ90度回転、焦点の桑の木に食事跡はあるが撮れているだろうか。もうひとつのカメラが狙う桑の木は登った跡がなさそう。カメラを撤去、そしてイノシシの絶え間ない掘り起こしに感心し、長ノコギリなどで枝打ちをながら散策。アナグマの穴の入口が綺麗、アナグマの活動が活発になってる様だ。リスの森ではクマが撮れている模様、ウワミズザクラの実も大きくなってきているので、もう狙っているのかもしれない。

夏はやっぱりヤマユリ、イノシシと言えど根絶は難しいのであろう、復活の兆しか。クルマユリも満開だが、花は小さいような、雨不足が原因か。種を蒔いて育ったキキョウも見頃。そして、帰りまで雨は降らなかった。参加者：3名



すずらん峠のサル、彩遊の森イノシシの掘り起こし



クルマユリ、ヤマユリ



リスの森ウワミズザクラ、彩遊の森水場観察路

## ■ 今後の活動について

### 【例会】

8月11日(日)10時

場所:作業小屋

活動内容:自然観察

8月25日(日)10時

場所:海岸公園センターハウス前

活動内容:荒浜海岸林 草刈り、クズの処理、定点撮影

9月8日(日)10時

場所:作業小屋活動内容:白石スキー場の植生観察(草地)